

品川の『オリンピック・パラリンピック教育』を2月からプレスタート

オリンピック・パラリンピック教育は、児童・生徒が、オリンピック・パラリンピックの歴史・意義や果たす役割を正しく理解し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への興味・関心を高めることを目的としています。

■区内開催3競技についての

オリジナル教材の活用

教育委員会では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において本区で開催予定の3つの競技「ホッケー」「ビーチバレー」「ブラインドサッカー」についての紹介教材を全校に配付しています。この教材には、競技に関するクイズや試合の迫力が伝わるような写真などが盛り込まれており、楽しみながら学習できるものになっています。

各学校では、校長講話で紹介したり、担任がホームルームで解説するなどしており、今後、東京

都から配付される読本やDVD教材も活用しながら、子どもたちが興味・関心をもてるよう工夫しています。



■4月から本格スタート

育てたい5つの輪

品川区のオリンピック・パラリンピック教育では、「おもてなし」「障害者理解」「スポーツ学習」「和の心」「国際的な視野」の5つを育てたい資質として設定しています。

例えば「おもてなし」では、市民科の授業やボランティア、交流などを通して、他者を思いやる心や社会に貢献する態度を育てます。

「障害者理解」では、アイマス体験やブラインドサッカー体験、障害者との交流等を通して、同じ社会に生きる人間として互

いに助け合い、支え合って生きていく力を育てます。

「スポーツ学習」では、スポーツ体験や調べ学習などを通して、スポーツに興味・関心を持ち、フェアプレーの精神や主体的に運動に取り組み、自ら体力を高める態度を育てます。

「和の心」では、日本人が大切にしてきた礼儀正しさと歴史、文化などを学ぶことを通して、日本人としての自覚と誇りを身に付けさせます。

「国際的な視野」では、世界の多様な国々の歴史、文化、習慣などを学ぶことや外国人や海外の学校、大使館等と交流すること等を通して、豊かな国際感覚を育てます。

育てたい5つの輪



■体験教室の実施

昨年度から、いくつかの学校において、ブラインドサッカーやホッケーの体験教室を実施しており、今後も、各協会や連盟と連携しながら、この3つの競技の体験教室を順次実施していく予定です。

平成28年度は、ブラインドサッカー教室を17の小・中学校と義務教育学校で実施し、平成29年度からは、ホッケー、ビーチバレーも加えて、全校で体験教室を行う予定です。

選手の動きを目の前で見たリ、実際に体を動かしたりした経験は、子どもたちの心と体にレガシーとして残り、やがて大人になったときに次の世代に受け継がれていくことでしょう。

4年後の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、子どもたちがこの3つの競技を地元の競技として応援したり、ボランティア活動に参加したりするなど、様々な形で大会と関わっていただけることを願っています。



本の福袋

品川区立図書館(全10館)は、

1月4日、中身の分からない状態で本を貸し出す「本の福袋」を実施しました。これは、いつもと違うジャンルや作家の本を手にしていただこうと企画したものです。図書館員が選書し、児童書は年齢ごとに、一般書はジャンルごとに、3冊入りの福袋が30〜50セット用意され、好評のうち数日間でなくなりました。

図書館では、季節に合わせたイベントや企画を随時行っております。

その一貫として、1月31日、品川図書館で、英語のおはなし会

「グローバルおはなしルーム」が開催され、親子220人が参加しました。

このおはなし会は、これまで図書館のおはなし会で対象としていなかった外国語を母語とする子どもにも向けて行いました。

子どもたちの読書活動を支援し、また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、外国語や外国文化に触れてもらいながら、グローバルな人材育成を支援する区では初の試みです。

会場には外国の絵本も展示され、楽しみながら、英語に触れる機会となりました。

お気軽にお近くの図書館にぜひお立ち寄りください。



グローバルおはなしルーム

information

「品川区いじめ防止 対策推進条例」制定

本区では、平成25年に『いじめ根絶宣言』を掲げ、SC(スクールカウンセラー)、SSW(スクーラーソーシャルワーカー)、元警察官で組織する学校支援チーム「HEARTS(ハーツ)」や目安箱の設置等、様々ないじめ対策を進めてきました。

また、各学校では、校内組織を中心に関係機関と連携を図りながら、いじめの未然防止、早期発見・対応に向けて取り組んでおります。

しかし、いじめはこれからも社会問題として、一層複雑化することが予想されます。

平成25年6月には、国の『いじめ防止対策推進法』が公布されました。

「いじめは、どの学校にも、どの学級にも起こり得る」「いじめはどの子どもも被害者にも加害者にもなりうる」という認識の下、日常的に更なる未然防止に取り組む必要性が高まっております。

ます。

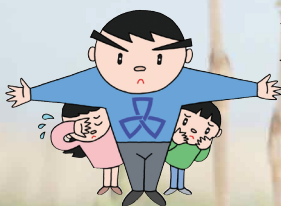
そこで、区教育委員会では、いじめの防止等について、改めて区の基本理念を明らかにし、子どもの教育に携わるすべての人が総がかりで解決に向けて取り組むため、『品川区いじめ防止対策推進条例』を制定いたしました。

本条例は、『いじめ根絶宣言』に基づいた前文と、『いじめ防止対策推進法』から本区の実態や実情に応じた内容を取り上げた23条で構成し、平成28年4月1日から施行します。

本条例に基づき、「全ての区民参加で、いじめは絶対に許さない社会をつくりあげる」等の実現に向け、区立学校、保護者、地域住民、関係機関等が連携を図りながら、それぞれの役割を担い、いじめの解決等を目指していきたいと考えます。

なお、本条

例は、ホームページで御覧いただけますので、ご参照ください。



第34回

動物愛護ふれあい
作文コンクール

主催／公益社団法人東京都獣医師
会品川支部・品川区教育委員会

今年度も動物愛護週間にちな
んだ動物愛護ふれあい作文コン
クールが行われ、多数の優秀な
作品の応募がありました。

昨年9月28日に品川区役所第
三庁舎の講堂で行われた表彰式
では、区立小学校の5・6年生
40人が表彰を受け、伊藤小学校
の鈴木陽花さんと第三日野小学
校の鈴木杏梨さんが受賞者を代
表して作文を朗読しました。

第25回
春の全国小学生
ドッジボール選手権

各都道府県を勝ち抜いた48
チームが参加する第25回小学生
ドッジボール選手権全国大会が
2月21日東京体育館で開催され、
「Veges(べガース)源氏前」
が堂々ベスト8に入りました。

第40回

品川区長杯争奪
少年サッカー大会

第40回少年サッカー区長杯大
会と第29回少女サッカー区長杯
大会が1月17日～2月11日に開
催され、少年28チーム、少女4
チームが熱戦を繰り広げました。

《少年の部》

優勝 エルフシュリット品川

準優勝 品川SJC

第3位 FC大間窪

第4位 小山クラブ

《少女の部》

優勝 清水台キッカーズ

準優勝 FC大間窪



少年サッカー優勝 エルフシュリット品川

第37回

品川区長杯争奪
少年野球大会

第37回品川区長杯争奪少年野
球大会が、昨年8月30日～10月
18日に76チームの参加で開催さ
れ、好試合が展開されました。

《中学生の部》

優勝 立会キングス

準優勝 西大井倉田野球クラブ

第3位 大井西ツイنز

富士見台中学クラブ

《小学校高学年の部》

優勝 品川レインボーズ

準優勝 相生イーグルス

第3位 滝王子イーグルス

倉田スターズ

《小学校低学年の部》

優勝 倉田スターズ

準優勝 旗の台クラブ

第3位 戸越イーグルス

鈴ヶ森バイキングス



立会キングス



品川レインボーズ



倉田スターズ

第2回

教育長杯小学生
新レインボー大会

第2回教育長杯小学生バレー
ボール新人大会が1月11日に、
総合体育館で開催されました。
14チームが参加し、元気のいい声
が会場内に響き渡っていました。

優勝 立会アタッカーズV・B・C
(男子A)

準優勝 NEW ASAMADAI

第3位 大井第一エンジェルズ



立会アタッカーズV・B・C